

【神奈川県】

慶應義塾湘南藤沢高等部

環境プロジェクト

高校生ボランティア・アワード2024



プロフィール

環境プロジェクトは、2002年に発足した本校唯一の有志団体(部活、生徒会と別に独立した団体)です。年々メンバーも増え、現在は環境問題に興味を持つ高校生約130名が所属しています。高校生環境連盟、教育デザイン班、企業連携班、たべもの班、コミュニティ班、広報班の6つの班に分かれ、勉強や部活動と両立しながら意欲的に活動に取り組んでいます。

活動概要

環境プロジェクトでは、「環境」に興味を持った生徒が有志で集まり約130人の多様な背景を持ったメンバーが6つの班に分かれて活動を行っています。

環境を「自分たちを取り巻くもの全て」と広く定義しており、6つの班それぞれが別々の角度から環境問題と向き合い現状と問題を発信しています。6つの班に分かれてはいますが、参加している生徒全員が同じ方向を向き、環境問題と向き合っています。時には企業や地域の方々とも連携をし、地域や社会を巻き込んだ、人との繋がりを重視した活動内容となっています。

「環境問題」と聞くと大きく曖昧で「自分と無関係」のようにも感じてしまうことが多いのですが、環境プロジェクトではこれらの問題を、活動に参加していない生徒にも身近に感じてもらえるように日々励んでいます。

目的・志

最大の目的は

「住んでいる地域や年齢、性別にとらわれず、行動のきっかけを生み出すこと」

です。近年SDGsが普及する中で、高校生の発想力を生かし、身近なアイデアを生むことができます。環境が私たちを取り巻く存在である感覚を持ち、どんなに小さくても行動を起こすことが問題解決につながると信じています。

また環境プロジェクトの特徴は同じ学校の生徒が130人超、環境問題に対し取り組んでいることです。学校外だけでなく学校の中に向けてもアクションを起こすことで、生徒が互いに環境についての意識行動を高めます。



秋葉農園での農作業の様子



スターバックスさんの本社訪問

コミュニティ班

コミュニティ班では、地域に根差した学校づくりを目指し活動しています。主な活動は、秋葉農園での農作業です。みんなで畑に行きながら楽しく学びながら作業をします。その他にもフィールドワークをして地元の神社やご飯屋さんを巡ったり、遠藤笹久保公園でブースを開催したりします。

企業連携班

企業連携班は、学校周辺の企業と連携し意見交換を重ねながら、環境問題を少しでも抑えるための情報発信・活動を行っています。かねてより協力して下さっていたスターバックスさんとの連携を発展させ、昨年度からは、スターバックスさんと秋葉農園さんと三者間で協力し、スターバックスさんの店舗から出る豆かすを畑の肥料として活用する取り組みを行っています。



出前授業の様子

教育デザイン班

教育デザイン班の主な活動は、班員の母校や慶應系列校にて環境について考える出前授業を行うことです。準備は少し大変ですが、子どもたちに楽しんでもらえる喜びは大きいです。子供達と一緒に、自分たちも環境について学び直せる場でもあります。

食べ物班

たべもの班は、食べ物に関係している環境問題解決に向けて様々な活動を行っています。今年からは他の班とも連携して、地元の野菜をより美味しくいただくためのレシピを作ったり、未来の食材とも言われている昆虫食を広めるための活動を予定しています。



環境プロジェクト公式キャラクター

高校生環境連盟

高校生環境連盟は、環境問題に取り組む全国の高校生によって構成される団体です。2002年に発足し、慶應義塾湘南藤沢高等部が主軸となり活動しています。年2回・計32回開催している「高校生環境フォーラム」、コロナ禍に4回行われた「おうち環境会議」の運営が主な活動です。

広報班

広報班はその名の通り、環境プロジェクトについて様々な形で発信する班です。去年発足したばかりで、今後は新聞制作、SNSでの広報、コンテストへの参加などを予定しています。こちらのポスターの作成も広報班が行っています。まだまだ歴史が浅いですが、班員一同模索しつつ仲良く活動しています。



お弁当の写真を組み合わせてSFCの校舎の写真を作成



おうち環境会議の様子



若者環境デー(世田谷区主催)に参加

今後の展望、夢

広報班の発足により校内外の知名度の低さという長年の課題が解決に向かう中、現在環境プロジェクトは新たな一歩を踏み出そうとしています。これまで班に分かれて活動することが多かったところを、班同士で連携して1つの大きな企画を遂行するというチャレンジです。例えば、現在計5班が共にスターバックス社と藤沢市にある秋葉農園と連携し一つのプロジェクトに取り組んでいます。企業班を仲立ちとしてスターバックスさんから頂いた豆かすを秋葉農園に肥料に変えていただき、それを用いてコミュニティ班が畑で野菜作りを行っています。また、その野菜を使ったレシピの考案とリーフレット作りをたべもの班が担当し、教育デザイン班は収穫した野菜を地域の小学校の給食に使ってもらえるかを検討しており、広報班はこのプロジェクトの広報活動を行っています。今後はこのような環境プロジェクト内外のさらなる連携を通して活動の幅をより一層広げていきたいと考えています。

今後の予定

- 企業連携班 秋葉農園マルシェでリーフレット配布
- コミュニティ班 秋葉農園プロジェクト野菜栽培
- たべもの班 じゃがいも/大根レシピ作り
- 高校生環境連盟 ビーチクリーン
- 高校生環境フォーラム
- 広報班 環プロ新聞掲示
- Instagram規模拡大
- 教育デザイン班 昆虫食についての授業の展開
- ニッセイとコラボ出前授業